**変革を駆動する先端物理・数学プログラム生申請　研究計画書**

**【申請者氏名：　】**

|  |
| --- |
| **１.これからの研究計画**(1) 研究の背景とその意義これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等とその意義について参考文献を挙げて記入してください。 |

ここをクリックして文章を追加。ページ数を増やさないこと。

|  |
| --- |
| (2) 研究目的・内容1. 研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。
2. どのような計画で、何をどこまで明らかにしようとするのか、具体的に書いてください。
 |

ここをクリックして文章を追加。ページ数を増やさないこと。

|  |
| --- |
| (3) 研究の特色・独創的な点次の項目について記載してください。1. これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点
2. 国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義
3. 本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通し
 |

ここをクリックして文章を追加。「(4)年次計画」とあわせ1ページ以内とすること。

|  |
| --- |
| (4) 年次計画元の枠に収まっていれば、年次毎の配分は変更して構いません。 |

（１年目）

ここをクリックして文章を追加。「(3)研究の特色」とあわせ1ページ以内とすること。

（２年目）

ここをクリックして文章を追加。「(3)研究の特色」とあわせ1ページ以内とすること。

（３年目以降）

ここをクリックして文章を追加。「(3)研究の特色」とあわせ1ページ以内とすること。

|  |
| --- |
| **２.研究活動の状況**(1) 現在までの研究活動について記述してください。卒業研究やそれに準ずるもの（特別実験、理論演習など）を含めても構いません。以下の項目については、申請者が中心的な役割を果たしたもののみ、項目に区分して記載してください。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。申請者にアンダーラインを付してください。(2) 国内学会・シンポジウム・国際会議等における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください。）本人が発表したもののみ、著者（申請者を含む全員の氏名を、発表時と同一の順番で記載してください。ただし、著者名が多数におよぶ場合は、他〇〇名として一部を省略可とします。）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載しても構いません。その場合は、それを証明できるものを添付してください。）(3) 学術雑誌等に発表した論文、著書（印刷済または採録決定済のものに限ります。また、査読の有無を区分して記載してください。）著者（申請者を含む全員の氏名を、論文と同一の順番で記載してください。ただし、著者名が多数に及ぶ場合は、他〇〇名として一部を省略可とします。）題名、掲載誌名、発行所、巻号、頁、発行年をこの順で記入してください。採録決定済のものについては、それを証明できるものを添付してください。 (4) その他（受賞歴等） |

(1)

ここをクリックして文章追加。（1）～（4）までで1ページ以内とすること。

(2)

ここをクリックして文章追加。（1）～（4）までで1ページ以内とすること。

(3)

ここをクリックして文章を。（1）～（4）までで1ページ以内とすること。

(4)

ここをクリックして文章追加。（1）～（4）までで1ページ以内とすること。

|  |
| --- |
| **３.本プログラムに参加する動機と将来のキャリアについてのエッセイ（英語）**本プログラムを志望する理由及び博士課程修了後のキャリア（産、学、官など）の構想について、英語で記述してください。本プログラムの中でいかに新しい価値創造の試みに挑戦しながら、他分野や異文化との積極的な対話と協働を進めるかということと、将来のキャリアの中でその知見をどのように主体的に社会にフィードバックしたいと考えているのかということについても言及してください。また、自己の長所や特に重要と思われる事項（留学経験や特色ある学外活動等）などの自己評価を志望理由とキャリア構想と結びつけて記述してください。 |

ここをクリックして文章を追加。ページ数を増やさないこと。